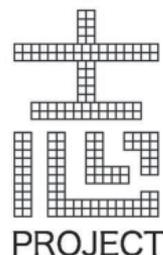


いま、士幌高校では

◆環境専攻班 第20回高校生環境学習ポスターセッションの最優秀賞に選ばれました



環境専攻班は、「士幌の原植生カシワ林を後世に伝えるために」と題して町内のカシワ林を調査した内容をポスターにまとめ発表しました。受賞した環境専攻班の代表 班長 半場くんと副班長の渋谷さんは、12月3日に札幌にて表彰が行われ参加してきました。



環境専攻班の生徒は、町内1,000カ所を調べあげ、保全するため啓発活動を行っています。今回のポスターセッションの他、一日体験入学や中央中学校への出前授業、帯広市環境交流会にも積極的に参加しています。今回の最優秀賞に入った評価のポイントとして、このような啓発活動も入っており、日頃の成果を評価していただいたことに対して自信を持って活動を続けていきます。これからも士幌町内での活動にご協力をお願いいたします。

◆校内実績発表開催 平成29年12月7日(木)

12月7日(木)士幌町総合研修センターにて、校内実績発表大会を実施しました。今年は、事前に十勝毎日新聞社に呼びかけをしていただいたので、当日は多数の保護者や関係者の方に大会を見に来ていただき緊張感のある大会となりました。

大会では、環境学習ポスターセッションの大賞を受賞した環境班をはじめ、GLOBAL G.A.P. 認証の有機農業班、毎日新聞全国高校生農業アクション大賞受賞の野菜班、高校生ビジネスプラングランプリベスト100に選ばれた乳加工班、夏に札幌で行われた北海道農業高校生ガーデニングコンテストの準大賞受賞の草花班、リーサスを活用した地方創生政策アイデアコンテストの北海道・東北代表に選ばれた地域資源班が参加してレベルの高い大会となりました。また、その他の専攻班でも地域と結びついた発表が多く、地元の小麦を活用したパンやじゃがいもの研究、近年生産が増えた落花生の栽培試験や、ソフトクリームミックスの開発について発表しました。



大会審査委員長をお願いしました、十勝北部改良普及センターの林所長より「どの発表も地域の課題に結びついており、実践的でレベルの高い大会でした」との審査講評を頂くことができました。

校内大会成績

- 最優秀賞 乳加工専攻班『ヌプカの雪解け地方創生のへの挑戦』
- 優秀賞Ⅰ席 環境専攻班『士幌の原植生カシワ林を後世に伝えるために
～カシワ林の自然度回復と保全啓発活動～』
- 優秀賞Ⅱ席 野菜専攻班『しほろ創生プロジェクトから農産ブランド“チア”で地域を応援～』
- 優勝賞Ⅲ席 地域資源専攻班『逆転の発想 シーベリー油脂の活用第1章
～シーベリー油脂分抽出の効率化とその活用に関する研究～』

【今後の予定】

- 1月17日(水)冬季休業明け全校集会 実力テストまで
- 1月18日(木)東北道実績発表大会(～19日)更別農業高校会場(全7チーム)
- 1月19日(金)JICA研修
- 1月23日(火)行政相談出前講座(3年生選択授業『生活と福祉』)
士幌町 行政書士 庄司光恵 様 講師
- 1月27日(土)士幌高校PTA研修会 士幌町食品加工研修センター

ホームページやフェイスブックでも本校の様子的一端を紹介していますのでぜひご覧ください。